

とちぎ Prefectural Newsletter of Tochigi

県民だより

2009 9月号

vol.218

編集・発行 栃木県広報課 平成21年9月15日発行

- 2面 建物の耐震化
- 3面 県からのお知らせ・地域のおたより
- 4面 吹き竹・県政トピックス・文化情報 ほか

〒320-8501 宇都宮市鳩田1-1-20
TEL 028-623-2192 FAX 028-623-2160
栃木県のホームページ <http://www.pref.tochigi.lg.jp/>



誇れ

とちぎ地域資源を とちぎブランドに

本県には、豊かな自然、優れた歴史・文化、多彩な食など誇れる「地域資源」がたくさんあります。県では「とちぎ」ならではの商品・技術力や地域イメージをばぐみ地域資源を活用した「とちぎブランド」づくりに取り組んでいます。

とちぎブランドで とちぎ力の発揮

本県には、全国に誇れる地域資源がたくさんあります。しかし、こうした多彩な魅力・実力があっても、そのよさが十分知られていないとは言えません。

このため県では、県民の皆さんに本県の魅力や実力を改めて気付いていただき、「とちぎブランド」づくりを通して、地域を活性化させることが重要であると考えています。

世界に誇る とちぎブランド 日光杉並木

日光杉並木街道は、樹齢三百八十年を超える巨木が連なる、世界に誇るとちぎブランドです。

県ではこの貴重な文化財である日光杉並木街道を県民の皆さんと守っていかうとする活動を通して、郷土に誇りと愛着を持ってもらいたいと考えています。

杉の並木守(なみきもり) ボランティア保護活動

県では、昨年度から日光杉並木街道の歴史や保護などについて理解し、ボランティアで保護活動に取り組んでいただく「杉の並木守」の養成講座では文化財保護

ツタを除去する「杉の並木守」の岡本さん「ツタが絡まると杉が弱ってしまうんです」

と規制や日光杉並木街道の植生、草刈り実習など八つの講座を学びます。昨年の養成講座修了者が、今年四月から杉の並木守として、草刈りや清掃など自主的な活動を始めています。

並木守登録者は地元の自治会関係者、定年退職された方など二十六人。その他に講座を全部受講できなかった方九人も含め、総勢三十五人で平日班と休日班に分かれ、月一回の草刈りや清掃活動をしています。

講座で学んだ知識を 広め生かして

並木守には女性の方も何人かいらっしゃいます。その中の一人岡本美智子さんは「講座で日光杉並木街道の歴史や地質・地形、植生などを学んだので、職場や知人に説明しPRしています。周りの人にも興味をもってもらえるようになりました」



半日かけて草刈り。植物の種類の多さも実感

と話します。「草刈りでは杉並木周辺の保水性を考慮し、植生を変えないように心がけています」と講座の成果も生かされています。

「私たち並木守の活動を通して、地域の方々にも、杉並木保護の輪が広がるとうれいですね」と話していました。

県では、来年度以降も杉の並木守を募集し、養成講座を行いますので皆さんのご参加をお待ちしています。

生産量日本一の とちぎブランド 栃木のいちご

県では昭和四十四年からいちごの品種開発に取り組みんでいます。

昭和六十年に「女峰」、平成八年には「とちおとめ」を開発しました。栃木のいちごは四十年連続生産量日本一を誇る「とちぎブランド」として全国的にも高く評価されており、また近年では香港など海外へも輸出されています。



県ではいちご王国「とちぎ」を守り育てるため、全国初のいちご研究所を昨年十月開設し、新品種の開発などに取り組んでいます。

ブランドに着目した 誇り輝く「とちぎ」づくり

- 商品・技術力のブランド化
 - 産業ブランド力アップ(自動車・航空宇宙など)
 - 地場産業や伝統工芸品産業の振興
 - 農工商サービス業の連携による新商品の開発等(ドライトチオトメなど)
 - 農産物をはじめとする県産品の輸出促進
- 地域イメージのブランド化
 - 「とちぎ食の回廊」づくりの推進
 - とちぎの食の魅力を活かした誘客の推進
 - 地域資源の保護・活用と誇りの醸成(杉の並木守など)
 - 観光基盤の整備、充実

◎とちぎブランドに関する問合せ
県総合政策課 ☎028-623-2206

規格外いちごで ドライフルーツ

いちごを生産する過程では、形がいびつだったり大きさがふそろいのため出荷できない規格外のいちごができてしまいます。

トメを使ったキャラメルや紅茶、チョコなどが商品化されるようになりました。

豊かな発想 農家と異業種との連携

鹿沼市でいちご栽培を営む益子哲也さんは、本県の活性化を目的としている異業種の集団「トチギのチカラプロジェクト」の一員。この規格外のいちごで何か新しいものができないかと考えた。県の支援事業を活用して、いちごのドライフルーツを開発しました。

試行錯誤すること四年、ヒートドライ製法によるドライトチオトメが完成しました。



益子哲也さん

とちぎの魅力・実力を 全国へ

本県の魅力・実力を全国に強くアピールするためには、県と県民の皆さんが協働し、誇れる地域資源を地域ブランドへ磨き上げ、発信していくことが必要です。

これからも県は「とちぎブランド」づくりに積極的に取り組んでいきます。

【問合せ】県文化財課 ☎028-623-3460 県生産振興課 ☎028-623-2206

地震に強い建物づくりを お手伝いします

地震はいつでもどこでも起こる危険があります。地震が起きたときの被害を最小限にするため、県では、栃木県建築物耐震改修促進計画を策定し、建物の耐震化をすすめています。

多発する地震に 備えて

先月十一日、静岡県で震度六弱の地震があり、建物の半壊や道路が崩落するなど、多くの被害がでました。また、十三日には伊豆諸島の八丈島で震度五弱を観測するなど、大きな地震が頻りに発生しています。

大地震の被害の多くは建物の倒壊によるものです。これまでも地震による被害を基に建築基準法などが見直されてきました。現在使用されている耐震基準は昭和五十六年六月に定められたものです。この基準を満たしている建物は、大きな地震があっても被害が少ないことが確認されているため、県では、

現在の耐震基準ができた昭和五十六年以前に建てられた住宅を対象に市や町、関係団体などと連携して耐震化をすすめています。

まずは相談を

耐震について少しでも不安のある場合は、まず県土木事務所やお住まいの市町の建築担当課にご相談ください。電話でも気軽に相談することができます。また、県では、建築に関する豊富な知識と技術を持つ建築士の方を「耐震アドバイザー」として認定しています。アドバイザーが皆さんの自宅に直接出向く無料相談も行っています。訪問したときに工事の契約などといった営業活動

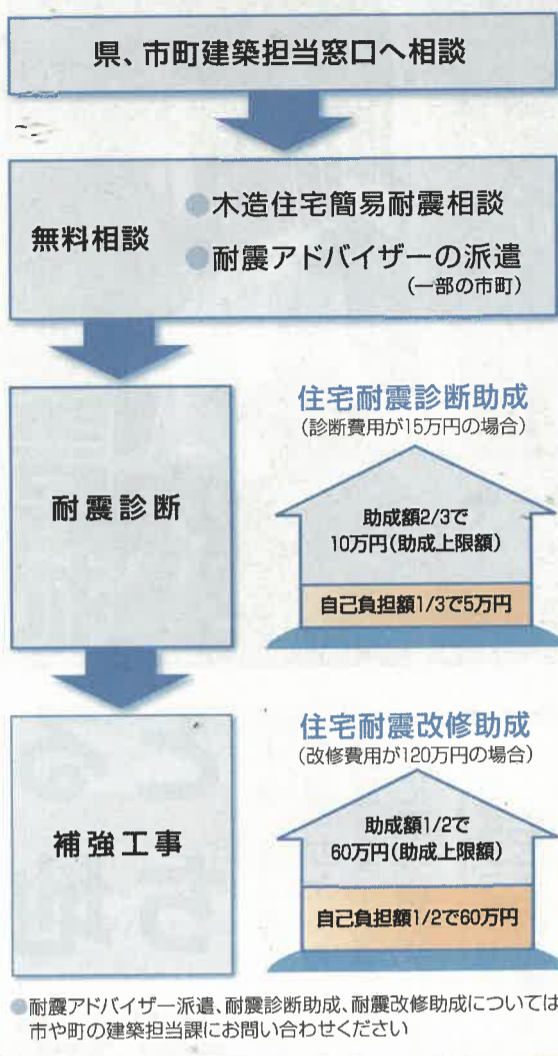
は行いません。安心してご利用ください。

耐震診断・耐震改修

無料の簡易耐震相談や耐震アドバイザーの意見により建築士の正式な耐震診断を受ける場合には、県内のほとんどの市町(今年度中にすべての市町)で費用の一部助成があります。また、耐震改修工事が必要となった場合にも、一部の市町では、工事費用の助成制度があります。

このほか、一定の耐震改修工事を行うことで、所得税の控除や固定資産税の減額といった優遇措置を受けることができます。

耐震についての相談から耐震工事の流れ



耐震改修工事を受けられた方からお話を伺いました

私の家は昭和54年建築で、耐震診断の助成があることを知り、申し込みました。結果は、良く維持管理されているが、強い地震の震動や衝撃で倒壊する危険性があるとのことでしたので、改修費の助成制度を利用して耐震の補強工事を行いました。診断・工事をする方ともに親切丁寧な対応で、安心して任せることができました。

工事をする前は、地震が起きるたびに窓を開けて避難する準備をしていましたが、今では余裕をもって様子を見ることができます。



清水映夫さん(宇都宮市)

これから家のリフォームなどを考えている方は、ぜひ、耐震診断や耐震改修の助成制度を利用して、安心を手に入れてください。

耐震診断から 改修工事まで

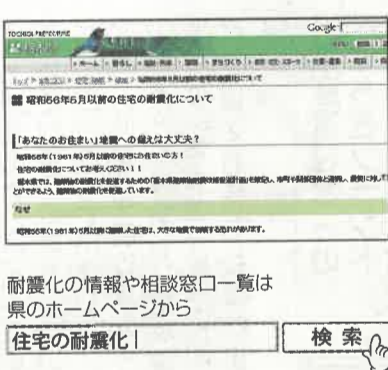
今年六月に建築士会、建築士事務所協会、建設業協会の三団体による栃木県住宅耐震推進協議会が立ち上がりました。この協議会により、耐震診断から改修工事までをスムーズに行うことができますようにしました。皆さんの生活を守るため、耐震に強い建物づくりのため、まず



耐震診断では、室内や屋根裏、床下の基礎なども入念にチェック



は、ご自宅の耐震チェックをしてみませんか。



県有施設の耐震化もすすんでいます

庁舎や美術館、県立高等学校などの県有施設は、日ごろから多くの方が出入りしています。また、小中学校は災害時には緊急避難場所になります。このため県では、いざというときに皆さんの安全を守るため、県有施設の耐震化を着実にすすめています。



県立美術館は耐震性の向上・バリアフリー化し、昨年4月にリニューアルオープン



県立小山高等学校理科教室棟、筋交いを入れて耐震補強

栃木県耐震アドバイザー認定講習会

県では、建築に関する豊富な知識と技術力を有する建築士の方々を対象に、県民の皆さんの要望に応じて耐震に関するアドバイスを行う「栃木県耐震アドバイザー」を募集・認定しており、その認定要件となる講習会を実施します

- 9/29(火)午前10時30分～11時30分
- 会場 県庁東館4階講堂
- 対象 県内に在住・通勤する建築士で、業務経験年数が10年以上の方
- 申込締切 9/18(金)



地震に強い住まいづくりの県政出前講座

耐震化の重要性とその効果について、県職員が直接出向いて、分かりやすく説明します

- 対象 概ね20人以上の集会
- 職員の派遣費用や資料代は無料(会場に係る費用は申込者の負担)

問合せ 県建築課 ☎028-633-2395

- 身障者用駐車場
- 身障者用トイレ
- オストメイト対応トイレ
- 県政情報センター

募集・試験

県立がんセンター病院ボランティア募集
●図書ボランティア(図書の管理)・外来ボランティア(院内案内)・緩和ケア病棟ボランティア(患者さんとの交流) ●緩和ケア病棟ボランティアは研修受講後に活動します ●同センター ☎028-658-5794

県立高等産業技術学校訓練生募集
※募集期間・日程などは各学校へお問い合わせ

【県央校(宇都宮市) ☎028-689-6380】
◎推薦入学試験 ●試験日 10/9(金) ●願書締切 9/18(金) ●定員 機械40名、他各20名 ●募集科 機械技術科、制御システム科、自動車整備科、建築設備科、情報ネットワーク科 ◎在職者向け ●半自動溶接 ◎離職者向け ●福祉サービス科、Webデザイン科、OA経理事務科

【県北校(那須町) ☎0287-64-4000】
◎在職者向け ●光ファイバ接続技術、アーク溶接特別教育、ネットワーク構築入門、3次元機械CAD基礎・応用、マシンングセンタプログラミング基礎

【県南校(足利市) ☎0284-91-0803】
◎在職者向け ●半自動溶接、2次元CAD ◎オープンスクール ●10/24(土)午前10時～午後3時 ●各種体験教室やバザーなど ●当日直接会場へ

県職員(埋蔵文化財発掘調査技術者) ④
●第1次考査 10/25(日) ●会場 県庁研修館 ●申込締切 9/25(金) ●9/17(木)までインターネットで申し込み可 ●県人事委員会事務局 ☎028-623-3313

県立学校職員選考試験
●職種及び採用予定人数 実習助手(理科、農業・水産、工業)、寄宿舎指導員 各若干名 ●試験日 10/31(土)・11/1(日) ●県総合教育センター(宇都宮市) ●一般教養、作文と面接 ●願書受付 9/28(月)～10/7(水) ●県教職員課 ☎028-623-3396

県立衛生福祉大学校推薦入学試験 ④
●試験日 看護専科・臨床検査 10/13(火)、看護本科 10/14(水)、保健・歯科衛生 10/15(木)、歯科技工 10/16(金) ●願書受付 9/16(水)～25(金) ●同校(宇都宮市) ☎028-658-8521

県南高等看護専門学校推薦入学試験
●試験日 看護学科本科 10/14(水) ●願書受付 9/24(木)～30(水) ●同学院(栃木市) ☎0282-27-7888

手話通訳者認定試験 ④
●一次試験(筆記試験・実技試験) 12/5(土)、二次試験(面接試験) 3/21(日) ●とちぎ福祉プラザ(宇都宮市) ●受験資格 県内在住で次のいずれかに該当する方 ①手話通訳者養成課程修了者または同等の知識および技術を有する方 ②手話通訳者全国統一試験に合格した方(一次試験免除) ●申込締切 10/16(金) ●とちぎ視覚障害者情報センター ☎028-621-6208

採石業務管理者試験
●試験日 10/9(金) ●県庁本館 ●受験手数料 8,000円 ●願書締切 9/25(金) ●県工業振興課 ☎028-623-3197

案内

ジョブカフェとちぎが移転します
●若年者の就職を支援するジョブカフェとちぎが9/24(木)からJR宇都宮駅西口のフミックスビル3階に移転します ●ジョブカフェとちぎ ☎028-623-3226

9月15日から21日は老人週間 ④
●県有文化施設を無料開放します ●対象 県内在住の満65歳以上の方 ●実施施設 県立博物館・風土記の丘資料館・とちぎ花センター・なかがわ水遊園・とちぎ明治の森記念館・井頭公園花ちょう遊館・日光田母沢御用邸記念公園本邸・日光自然博物館 ●県立美術館は9/19(土)～25(金) ●施設の窓口で身分証明書を提示 ●県高齢対策課 ☎028-623-3147

福祉の仕事に就きたい方へ
●福祉の仕事内容や資格取得方法、就職活動などの相談 ●当日直接会場へ ●福祉のお仕事ミニ面接会 ●9/18(金) 午後1時～4時 ●大田原市勤労者総合福祉センター ◎福祉人材センター窓口休日開所 ●9/19(土)・10/17(土) ●午前9時～午後5時15分 ●福祉人材・研修センター(宇都宮市) ④ ●栃木・群馬2県合同福祉就職総合フェア ●10/3(土) 午後1時～4時 ●栃木県南地域地場産業振興センター(足利市) ④ ●福祉人材・研修センター ☎028-643-5622

身体障害者巡回相談
●①10/22(木)真岡市総合福祉保健センター ●②10/28(水)さくら市氏家保健センター ●肢体または聴覚に障害がある方の補装具・医学・生活相談 ●相談無料 ●定員各障害5名 ●申込締切 ①10/13(火) ●②10/19(月) ●とちぎリハビリテーションセンター ☎028-623-7010

とちぎ難病相談支援センター 医療相談 ④
●【呼吸器系疾患】10/2(金) ●【消化器系疾患】10/7(水) ●とちぎリハビリテーションセンター(宇都宮市) ●参加無料 ●定員各先着6名 ●当日までに電話で予約を ●同センター ☎028-623-6113

健康保険の保険料率が変わります
●中小企業などで働く方やその家族が加入している「協会けんぽ」の保険料率が、都道府県ごとに定められることになり、栃木県は今年から8.18%になります ●全国健康保険協会栃木支部 ☎028-616-1691

まもなく「定額給付金」の申請受け付けが終了します
●申請期間は、各市町の受け付け開始日から6カ月間です ●申請がまだの方は、お早めにお住まいの市町担当窓口へお問い合わせ

建築物実態調査にご協力を
●調査期間 11/16(月)まで ●国が抽出した世帯を調査員が訪問し、建築状況などの聞き取り調査を行います ●県建築課 ☎028-623-2514

催し講座

労働相談会
●10/5・19・26 ※いずれも月曜 ●午前10時～正午および午後1時～3時 ●とちぎ求職者総合支援センター(宇都宮市) ●労働委員が労働関係の悩みや労使間トラブルの相談に応じます ●当日直接会場へ ●県労働委員会事務局 ☎028-623-3337

障害者合同就職面接会 ④
【県央地区】10/9(金) ホテル東日本宇都宮 【県南地区】10/23(金) 栃木商工会議所 【県北地区】10/30(金) カンマウエディングリゾート(大田原市) ●午後1時30分～(県南のみ午後1時～) ●事業主と就職を希望する障害のある方との合同面接会 ●事前に最寄りのハローワークへお問い合わせを ●求人企業募集 ●栃木労働局職業対策課 ☎028-610-3557

「水遊園まつり」および「那珂川あゆ街道まつり」 ④
●9/20(日) 午前10時～午後3時 ●なかがわ水遊園(大田原市) ●地元特産品の販売や川舟乗船など ●当日は小中学生と65歳以上の方はおもしろ魚館観覧料無料 ●同園 ☎0287-98-3055

酪農試験場公開デー ④
●10/3(土) 午前10時～午後3時 ●乳搾り・獣医さん体験や堆肥の無料配布など ●当日直接会場へ ●同試験場(那須塩原市) ☎0287-36-0230

とちぎ木材フェスティバル「もくもくまつり2009」 ④
●9/27(日) 午前9時30分～午後3時30分 ●ろまんちっく村(宇都宮市) ●チェーンソーカービングショー、木のサッカー、農産物の展示販売など ●入場無料 ●栃木県木材業協同組合連合会 ☎028-652-3687

ヒューマンフェスタとちぎ2009 ④
●会場 マロニエプラザ(宇都宮市) ●10/3(土) 正午～午後4時30分 ●住田裕子弁護士講演など ●10/4(日) 午前10時～午後4時 ●川嶋あい ふれあいライブ映画「おくりびと」など ●当日直接会場へ ●県人権施策推進課 ☎028-623-3027

とちぎdeピンクリボン
●10/3(土) 午後1時30分開演 ●パルティ(宇都宮市) ●乳がんなど女性特有のがんに関する講演・展示など ●参加無料 ●定員 378名 ●県健康増進課 ☎028-623-3094

狩猟で守ろう栃木の自然2009in佐野
●10/9(金) 午後1時30分～4時 ●佐野市田沼中央公民館 ●講演「今なぜ『狩猟』なのか」、狩猟免許試験の実演、イノシシ鍋の試食など ●参加無料 ●申込締切 10/5(月) ●県自然環境課 ☎028-623-3261

県立図書館の催し ④
◎子どもの本のつどい ●9/26(土)、10/10(土) 午後2時30分～3時 ●絵本の読み聞かせ ◎クラシック・ライブ・コンサート「サクソが歌うパッパ無伴奏チェロ組曲」 ●10/18(日) 午後2時～3時30分 ●同館 ☎028-622-5112

パルティの講座 ④
◎ハッピーコミュニケーション講座(全3回) ●10/25、11/1・8 ●午後1時30分～4時 ●受講料 3,000円 ●申込締切 9/24(木) ◎男の生活工房 ●11/8・22、12/6・20、1/17・31 ●午前10時～午後2時(1/31のみ午後1時30分～3時30分) ●受講料 2,000円(材料費別途) ●申込締切 10/17(土) ◎エクセル講座(上級編) ●10/17・18 ●午前10時～午後3時 ●受講料 5,000円 ●申込締切 9/24(木) ●とちぎ男女共同参画センター ☎028-665-7706

木造住宅見学バスツアー
●11/8(日) 午前9時集合 ●3地区で実施 ●集合場所 県塩谷庁舎(矢板市)、栃木県木材業協同組合連合会(宇都宮市)、山口木材(栃木市) ●木材アドバイザーとともに木造住宅を見学 ●定員 各地区先着30名 ●参加料 1,000円(昼食代) ●栃木県木材需要拡大協議会 ☎028-652-3687

栃木県伝統工芸品展2009 ④
～見て!触れて!“とちぎの匠”まつり～ ●10/9(金)・10/10(土) 午前10時～午後4時 ●県庁昭和館・本館15階 ●結城紬の着付体験、日光彫・新波の提灯などの製作体験、伝統工芸品の製作実演・展示・販売など ●県工業振興課 ☎028-623-3199

県立衛生福祉大学校祭 ④
●10/10(土)・11(日) 午前10時30分～午後3時30分(11日は午後3時まで) ●学生による模擬店や展示物の発表 ●同校(宇都宮市) ☎028-658-8521

2009とちぎ動物愛護フェスティバル ④
●9/23(水) 午前10時～午後3時 ●県動物愛護指導センター(宇都宮市) ●わんわんパレード、動物O×クイズなど ●入場無料 ●同センター ☎028-684-5458

貿易実務研修会 輸入編 ④
●前編10/15(木)、後編10/29(木) ●とちぎ産業交流センター(宇都宮市) ●受講料 各1,000円(テキスト代別途) ●定員各先着40名 ●県国際課 ☎028-623-3165

要約筆記奉仕員養成講習会(応用課程) ④
●コース ①手書き ②パソコン ●いずれも12/5を除く10/10～12/19の毎週土曜 ●とちぎ福祉プラザ(宇都宮市) ●対象基礎課程修了者 ●定員 各コース10名 ●受講無料(テキスト代別途) ●申込締切 9/30(水) ●とちぎ視覚障害者情報センター ☎028-621-6208

助産師再就業支援研修
●10/14(水)～12/11(金)の38日 ●対象助産師として就業していない方 ●講義や演習、病院での実務研修など ●定員 10名 ●申込締切 9/30(水) ●栃木県看護協会 ☎028-625-6141

障害のある方のためのウォーキング
●福島県の大内宿と観音沼を歩きます ●身体障害者手帳をお持ちの方 ●10/19(月)とちぎ福祉プラザ(宇都宮市) 午前6時30分出発 ●集合場所はご相談ください ●参加費 3,500円 ●定員 25名 ●申込締切 9/19(土) ●栃木県身体障害者福祉会連合会 ☎028-624-8408


とちぎ21産業活力創造セミナー ④
●10/20(火) ●とちぎ産業交流センター(宇都宮市) ●志縁塾代表大谷由里子さん講演「感じて・興味をもって・動く」 ●参加費 3,000円 ●定員 先着100名 ●栃木県産業振興センター ☎028-670-2606

NPO・ボランティア理解促進事業「地域力とボランティアなまちづくり」
●10/4(日) ●足利市民活動センター ●参加無料 ●定員 先着50名 ●足利NPOフォーラム ☎0284-44-3343

NPOマネジメント事業「10年先を展望してNPO法人が今後取り組むべきこと」
●10/3(土)・11/7(土) ●パルティ(宇都宮市) ●参加無料 ●定員 50名 ●とちぎ起業・スモールオフィスホームオフィス支援協会 ☎028-689-3182

地域の「おたより」

那須町
面積 372.31km²
人口 26,551人
(8月1日現在)



那須町では、年間を通してさまざまなイベントが行われています。その中でも、九尾の狐伝説にちなんで開催される「那須九尾まつり」は那須町最大のお祭りです。今年は9月27日(日)に開催されます。

イベント恒例の「日本一長いお稲荷巻きに挑戦!」では、9種類の具を混ぜた122.9m(昨年より1m長い)の稲荷巻き寿司づくりに挑戦します。

この他、白面金毛九尾狐太鼓の演奏、九尾みこしなども披露されますので、皆さんでぜひお出かけください。

吹き竹 ～ 県民の声に答える (前編) ～



私は、多くの県民の皆さんから県政に対するご意見を頂く。その中で、最近3件が実現の運びとなった。

1つ目は、観光地を抱える市町から“市民の声”として寄せられたものだ。本県では、障害者用駐車スペースを本当に必要とする方々に確保するため、昨年からの利用証の交付事業を実施しているが、「県内だけでなく、近県同士が連携してもっと広域で利便性を高められないか」という提案であった。そのため、昨年、近県の知事に呼びかけたところ、今年の8月3日から、本県と同様の事業を実施している群馬、福島、山形とで利用証が共通利用できることとなった。

2つ目は、「ゲリラ豪雨で犠牲者を出さないよう、道路アンダー部の壁面に水かさがかかるような表示をしてはどうか」という元トラック運転手の方からの提案であった。早速、皆さんお気付きのように、ブルーの矢印線で“冠水チェックライン”を引くとともに、50cm、100cmという水深を表示することとした。県管理道路のアンダー部には全てラインを引くこととしているので、県民の皆さんも日ごろから意識し、豪雨の際には十分ご注意願いたい。(3つ目は後編でご紹介します)



アンダー壁面にブルーの矢印線

栃木県知事 福田 富一



駐車スペース利用証 (ルームミラーに貼る)



カンパウの皮むきなど、農作業体験も行われました

県政トピックス

県の出来事を紹介します

フレッシュファーマーズ フェスティバル開催

八月二十三日、ろまんちっく村にぎわい広場で、県内の青年農業者が自分たちの活動をPRするフレッシュファーマーズフェスティバルを開催しました。会場では、青年農業者たちが作った自慢の農産物等を販売したほか、カブトムシの無料配布や麦わら帽子投げ、独自の農業かるた会などのイベントが行われ、たくさんの方々が来場者にぎわいました。



栃木県本庁舎からのお知らせ

- ◎けんちょうde愛ふれあい直売所
●9/18(金)午前10時～午後3時 ●テーマ「秋の味覚」
- ◎マロニエ県庁コンサート
【9/16(水)】●出演者 吉成律子・山口真未 ●フルートとピアノの演奏
【10/9(金)】●出演者 たんぼぼ ●バイオリンとピアノの演奏 ※両日も午後0時10分～50分
- ◎閉館日 10/17(土)・11/21(土)

ご意見募集!

「とちぎ県民だより」へのご感想をお寄せください。ご意見をいただいた方の中から抽選で10名の方に県立美術館のクリアホルダーを差し上げます。はがきに、住所・氏名・年齢・ご意見を記入の上、次のあて先までお送りください。[締切:9/30(水)]

〒320-8501 県広報課
「とちぎ県民だより」係

文化情報

- 県立博物館
☎028-634-1311 ●月曜日(祝日の場合は翌日)
- ◎企画展「狩野派-400年の栄華-」10/10(土)～
●オープニング講座 10/10(土) ●記念講演 10/31(土) ◎テーマ展「トウキョウサンショウウオ」10/3(土)～ ●観察会 秋の紅葉と塩原木の葉石10/17(土) ●那須茶臼岳の植物と火山地質見学ハイキング10/18(日) ※要電話予約 ●11/3(火)文化の日には入館無料 ●様々なイベント実施 ●詳しくは博物館へ



- 県総合文化センター
☎028-643-1013
- ◎はじめてのクラシック ●10/4(日) ●午前11時、午後2時開演 ●全席自由 中学生以上1,500円、0才から小学生500円
- ◎藤原真理チェロリサイタル
●11/13(金)午後6時30分開演 ●全席指定3,000円 ●優しいチェロの音色で世界の名曲(ラフマニノフ・ファリャ・グリーグ他)をお届けします



自然とふれあう

- 元気な森づくりの日記念
◎森づくり体験活動 ●10/10(土)宇都宮市、10/11(日)鹿沼市 ●間伐作業や木工工作など ●参加費 300円 ●定員 各日40名 ●申込締切 9/30(水) ●県環境森林政策課 ☎028-623-3294
- とちぎ花センター
◎鑑賞大温室企画展示「南米アマゾンの植物展」 ●11/15(日)まで ●鑑賞大温室入館料が必要です(大人400円、子ども200円) ●同センター(岩舟町) ☎0282-55-5775
- なす高原自然の家
◎オープナー ●10/11(日)午前10時～午後3時 ●各種創作活動やサイエンスショーなど ●当日直接会場へ
◎子どもエコキャンプ ●11/21(土)～23(月)2泊3日 ●森の探検・調理など ●対象 小4～6年 ●参加費 6,000円 ●定員 30名 ●申込締切 10/22(木) ●同自然の家 ☎0287-76-6240

- 芳賀青年の家
◎ネイチャー・キッズ ●10/10(土)～11(日)1泊2日 ●簡易テントに泊まって自然体験 ●対象 小中学生 ●参加費 4,500円 ●定員 先着30名
◎手びねり陶芸講座(全2回) ●11/5(木)・26(木) ●器や小物など作成 ●参加費 3,000円 ●定員 先着30名 ●同青年の家(益子町) ☎0285-72-2273
- 県民の森「森の集い」
◎森のクラフトづくり～秋のひととき ●10/10(土)午前10時～午後3時 ●参加無料 ●定員 先着50名 ●当日直接森林展示館へ
◎しっとり秋の花 ●10/14(水) ●秋の花を中心とした植物観察 ●参加無料 ●定員 先着25名
◎紅葉のミツモチに登ろう ●10/24(土)午前9時～午後3時 ●参加無料 ●定員 先着35名 ●同管理事務所(矢板市) ☎0287-43-0479

県民共済

助けあいの心から生まれた保障
支持されている理由
剰余金は割戻金としてお戻しします

剰余金は、共済金をお支払いした後の剰余金をご加入者にお戻しする制度です。

県民共済は営利目的の事業ではありません。そのためお預かりした掛金のほとんどを共済金のお支払いにあてています。また事業費等を差し引いた剰余金をご加入者にお戻し、少しでも掛金負担が軽くなるよう努めています。割戻金は共済金等を多くお支払いした年は減り、少ない年は増えます。

全国の累計加入件数は
1,803万件
すべての共済事業の合計
(平成21年6月末現在)

大好評! イージーオーダー紳士服、ウェディングドレスレンタルも取り扱っています。
※県民共済のご加入者(組合員)とご家族が対象です。未加入の方は、手続きのうえご利用いただけます。

共同組合 栃木県民共済生活協同組合
☎028(627)2030(代)
おかけ間違いのないよう、電話番号をもう一度お確かめください。
【受付時間】平日 9:00～17:00 〒321-0974 宇都宮市竹林町488-2 ☎028(627)2116

はじめての良質中古ノートパソコン

FUJITSU製ノートパソコンが
発売時 286,000円(税込)
●型番 FMV-7000NA4 ●メモリ 256MB
●CPU Pentium-4 2.2GHz ●HDD 20GB
●ドライブ CD-ROM, FDD

なんと、セット特価!
39,980円

通販だから実現したこの特価!
50セット限定!



スキャナ、コピーの機能を兼ねそろえたプリンタ LEXMARK X3650の新品とセットで!

お一人様1セット限り
商品番号 F92

- 機能満載
 - 便利
 - 簡単
 - 安心
- 多機能で人気のある FUJITSU 製ノートパソコン
 - Windows XP 搭載
 - インテル 高速プロセッサ搭載
 - プリンタやデジカメなども接続可能
 - 文書作成や表計算も快適に利用できます。
 - タッチパッド付きなのでマウス無しでもラクラク操作!
 - 液晶は大きく見やすい 14インチ
 - 高速インターネット対応 (LANポート付き)
 - 届いたその日から使える親切設定が好評です
 - セキュリティ対策のため Windows アップデート済み
 - 全商品完全クリーニング済み
 - 安心の30日保証 (消耗品は対象外)
 - 完全動作確認済み!

プラス 5,000円で! オススメオプション

- 安心便利! 初心者向けパソコン教本付 (NHK出版、CD-ROM付)
- 安心の電話サポート 180日間
- 保証期間180日に延長 (消耗品は対象外)

※修理時の送料はお客様負担となります

ご注文はお電話にて承ります!
通話料無料のフリーダイヤル 営業時間(10:00～19:00)
☎0120-604-164
EstateBankソリューションズ(株)
〒140-0001 東京都品川区北品川1丁目8-12アールビル3F
代表 (03) 5454-3628 http://www.ebsolutions.co.jp/
※送料別途1,050円 ※代引き、またはお振込み(入金確認後、3日以内に発送) ※返品特約無し(商品に欠陥がある場合を除く)